

太田小だより



8/15(土)豊受神社祭御神輿

9月行事予定

日	曜	行 事	下校バス
1日	火	ALT③	②③
2日	水	図書館バス 夏休み体験発表会①	②
3日	木	ALT③ 夏休み体験発表会②	②③
4日	金	こころの劇場(高)	②③
5日	土		
6日	日		
7日	月	午前授業(町研) とんでんタイム⑤	①
8日	火	ALT③ 音楽朝会 体験発表会予備日	②③
9日	水	読み聞かせ 3年社会見学(種苗センター)	②
10日	木	ALT④ 宿泊研修(高)	②③
11日	金	宿泊研修(高) 図書館バス	② 高:お迎え12:00
12日	土		
13日	日		
14日	月	教育実習(~18日) 着任式 マラソンコース練習①	②③
15日	火	ALT⑤ なわとびチャレンジ④	②③
16日	水	マラソンコース練習② 職員会議	②
17日	木	ALT⑥ 委員会⑦ SC(午後)	④⑤
18日	金	マラソン大会 クラブ③ 実習生離任式	②③
19日	土		
20日	日		
21日	月	敬老の日	
22日	火	国民の休日	
23日	水	秋分の日	
24日	木	マラソン大会予備日 全校朝会 委員会⑧ 全校給食	④⑤
25日	金	生活安全教室2h クラブ④ ふりかえりタイム	②③
26日	土		
27日	日		
28日	月	北方領土学習(高)	②③
29日	火	ALT⑧ 表彰朝会 芸術鑑賞	②③
30日	水	前期終業後期始業式 あゆみ配付 代表委員会(中休み) 4年社会見学(海事記念館)	①

スクールバス ①…13:00 ②…14:10 ③…15:10
④…14:00 ⑤…15:30 ⑥…14:20 ⑦…15:20

為

校長 櫻井 順

30日間の長い夏休みが終わり、校舎に子どもたちの元気な声もどってきました。今年は昨年に比べ過ごしやすい日が多く、自分の計画に基づいた生活や、充実した休みとなったことと思います。昨年もこの時期に紹介した「為す」について、今年も触れます。計画を行っていくことを「為す」という漢字で表現します。

『為』は、「行う、実施する」「できあがる、つくる」

「おさめる」「まねする」等の意味があります。

為の解字⇒「爪+象」。象は動物のゾウの象形。爪は、手の象形。象を飼いなすさまから、人為的につくるの意味を表す「新漢語林」より。

今から250年ほど前、江戸時代の米沢藩主、上杉鷹山の残した言葉に、「為せば成る、為さねば成らぬ。何事も、成らぬは人の為さぬなりけり。」という名言があります。意味は「どんなことでもやろうと思って努力すれば実現できるであろう。しかし、やろうとしなければ何も実現できない。実現しないのは、その人がやろうとしないからである。」です。どんな物事でも、ただ思っているだけでは何も変わりません。やってみると、それが思い通りの結果になるかは別として、何かしらの変化が生じます。きっと思い通りにならないことの方が多いと思います。ただ、その人なりにやってみてよい結果ではなくても、それまでの取組は必ずその人の財産(生きていく上での心の栄養)となります。

この夏休み中に、教頭先生が、体育館非常口に木製の網戸を設置してくれました。垂木で枠を作り、そこに網戸ネットを付けたものです。夏休み体験発表会では、虫が入ることなく風を取り入れることができそうです。

また、昨年度では、網戸が設置されていない体育館渡り廊下の各小窓に、事務官や支援員さん等が網戸ネットを設置してくれて、快適に過ごすことができました。

本校のグラウンドは、公務補さんが適時、軽トラックを使って雑草ぬきをしてくれていて、子どもたちが日常的に活用しやすいようにしてくれています。

夏休み中の農園やビニルハウスに植えられた野菜のお世話は、先生方が声をかけ合って行ってくれていました。

どれもまさしく、「為せば成る」の結果と捉えます。

2学期以降も、様々な面で、「検討し、どう対処していくか」の事がらが例年になく増えていくことが予想されます。しかし、チュウチョして「成らぬは人の為さぬなりけり」と成らぬ様、計画性をもって取り組んでいきたいと思います。8月に設置していただいたクーラーに助けられながら、「為せば成る」に挑んでいきます。

1学期に回答をいただいた「学校評価アンケート」を集計いたしました。ご意見を参考に改善を図り、よりよい教育活動を進めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

令和8年度 太田小学校学校評価アンケート 7月 集計結果 実施期間 6/22～7/3 R8.8.31
(太枠左は前年度2回目の数値)

A：よく当てはまる B：おおむね当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない E：わからない

観点	回答 保護者12/16家庭 児童19/19名 教職員 6/6名	番号	保護者 平均 11月 9	保護者 評定 11月	保護者 平均 6月12	保護者 評定 6月	児童 平均 11月21	児童 評定 11月	児童 平均 6月19	児童 評定 6月	教職員 平均 12月6	教職員 評定 12月	教職員 平均 7月6	教職員 評定 7月
学習 【知】	学びに向かう人間性 ＊学習意欲など	No.1	3.78	A	3.75	A	3.90	A	3.74	A	3.67	A	3.17	B
	思考力・判断力・表現力 ＊授業など	No.2	3.89	A	3.75	A	3.81	A	3.84	A	3.33	B	3.33	B
	知識・技能 ＊家庭学習など	No.3	3.56	A	3.50	A	3.81	A	3.68	A	3.33	B	3.17	B
心 【徳】	道徳実践力 ＊礼儀、規範意識など	No.4	3.67	A	3.92	A	4.00	A	3.84	A	3.67	A	3.50	A
	道徳的判断力・心情 ＊行動規範、善悪判断など	No.5	3.67	A	3.83	A	3.95	A	3.74	A	3.67	A	3.67	A
	道徳的価値の理解 ＊多様性理解、人間理解など	No.6	3.67	A	3.75	A	4.00	A	3.79	A	3.67	A	3.50	A
健康 【体】	体力向上に対する意欲・態度 ＊持久力の向上など	No.7	3.56	A	3.67	A	3.86	A	3.84	A	3.33	B	3.33	B
	健康に対する思考力・判断力 ＊望ましい生活習慣など	No.8	3.56	A	3.83	A	3.67	A	3.63	A	3.50	A	3.50	A
	安全に対する知識・技能 ＊安全教育など	No.9	3.78	A	4.00	A	4.00	A	3.84	A	3.83	A	3.50	A
全体	特別支援教育	No.10	4.00	A	3.75	A	3.81	A	3.79	A	3.67	A	3.50	A
	生徒指導	No.11	3.89	A	3.67	A	3.67	A	3.47	B	3.67	A	3.67	A
	情報提供	No.12	3.89	A	3.83	A	3.52	A	3.83	A	3.17	B	3.33	B
	教育相談	No.13	3.67	A	3.75	A	3.80	A	3.68	A	3.67	A	3.50	A
	キャリア教育	No.14	3.78	A	3.75	A	3.81	A	3.79	A	3.50	A	3.50	A
	学校生活全般	No.15	3.89	A	3.92	A	3.81	A	3.68	A	3.83	A	3.83	A
学校力 向上	タブレットを活用した授業	児16 教19					3.76	A	3.79	A	3.33	B	3.33	B
	タブレットを活用した日常的な活用	児17 教20					3.48	B	3.58	A	3.33	B	3.67	A
	評価を授業改善に活かす	教職員 No.16									3.33	B	3.50	A
	厚岸町教育大綱の基本理念 「郷土を誇り、豊かな未来を切り拓く人財の育成」を目指す指導	教職員 No.17									3.67	A	3.50	A
	社会とのつながりを意識した指導	教職員 No.18									3.33	B	3.17	B
体力向上 プラン	運動やスポーツをすることが好きか	児18 保16			3.58	A			3.84	A				
	「早寝、早起き、朝ごはん」ができている	児童 No.19							3.63	A				

※全体評語 … A：3.5以上～4.0 B：3.0以上～3.5未満 C：2.5以上～3.0未満 D：2.5未満 E：無回答
保護者コメント … 宿題、もう少し出してほしいです。
教職員コメント … 特になし。

○ 保護者、児童、教職員すべてA
もしくは、児童、教職員すべてA

○ 道徳実践力(礼儀、規範意識などの適切な支援、指導)
○ 道徳的判断力・心情(行動規範、善悪判断などの適切な思考)
○ 道徳的価値の理解(多様性理解、人間理解などの適切な指導)
○ 健康に対する思考力、判断力
○ 安全に対する知識、技能
○ 特別支援教育
○ 教育相談
○ キャリア教育(子どもの自立を促す指導、支援)
○ 学校生活全般

△ A⇒Bへ低下

〔児童〕
↳ 生徒指導
〔教職員〕
↳ 学びに向かう人間性

○ C⇒B、B⇒Aへ上昇
〔児童〕

↗ 休み時間や授業以外でのタブレット等のICTの効果的な活用
〔教職員〕
↗ タブレットを活用した日常的な活用
↗ 評価を授業改善に活かす



〔改善策など〕
□ 生徒指導
□ 学びに向かう人間性 学習意欲など

本校の経営の重点「子どもの成長を基軸とした授業改善」を日常的に進める中で、「授業は全ての児童を対象とした発達支持的生徒指導の場」と捉え実践していきます。

〔分掌から〕

・学習部⇒継続
教育課程や時数調整などを適切に行い、わかりやすい授業づくりに努めていきます。

・生徒指導部⇒おおむね継続
No.11の項目が下がったことを受け、子どもたちには、「少し気になることがある段階から相談してほしい」ことを伝え、相談しやすい環境をさらに整えていくと共に、教職員間での更なる連携を進めていきます。

・特別支援コーディネーター⇒継続
子ども一人ひとりに合った支援を継続していくように努め、情報共有、保護者との連携を大切に進めていきます。

マラソン大会

9月14日(月)・9月16日(水)の2日間で練習し、9月18日(金)に本番を迎えます。今年からコースが変わり、グラウンドと校舎前を走ります。3日間とも10：20頃スタート予定です。「がんばれ!」というご声援や拍手が、子どもたちの力になります。ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

芸術の秋

■こころの劇場 9月4日(金) 高学年

劇団四季ミュージカル「はじまりの樹の神話」をコーチャンフォー釧路文化ホールまで見に行きます。

■芸術鑑賞 9月29日(火) 全学年

全学年で真龍小に和太鼓演奏を見に行きます。